

NETIS 登録番号:KT-100031

PZ-X200

地盤の

全自動平板載荷試験機

PZ-X200 とは？

PZ-X200は、平板載荷試験にかかわる全工程を完全自動化した試験機です。初期設定を行えば、あとは**機械におまかせ**。試験者の負担軽減と時間の有効活用ができます。

かんたん

STEP

1

パソコンと接続して、ケーブルをセットするだけ！

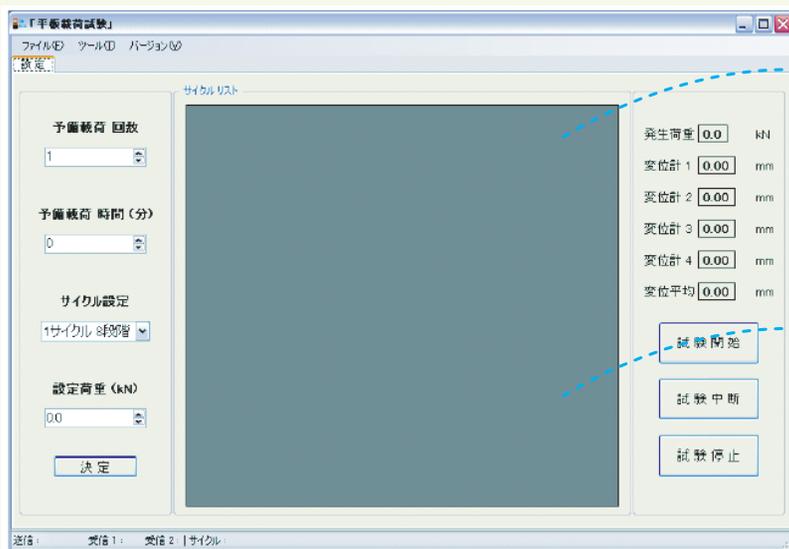


かんたん

STEP

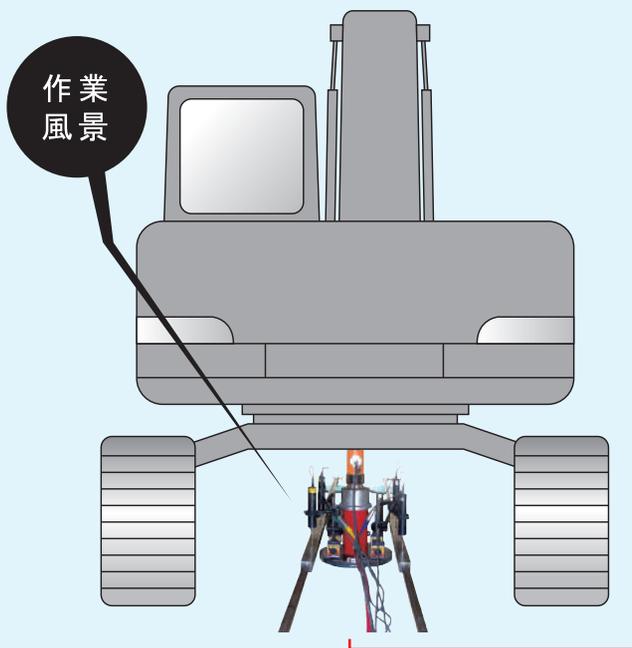
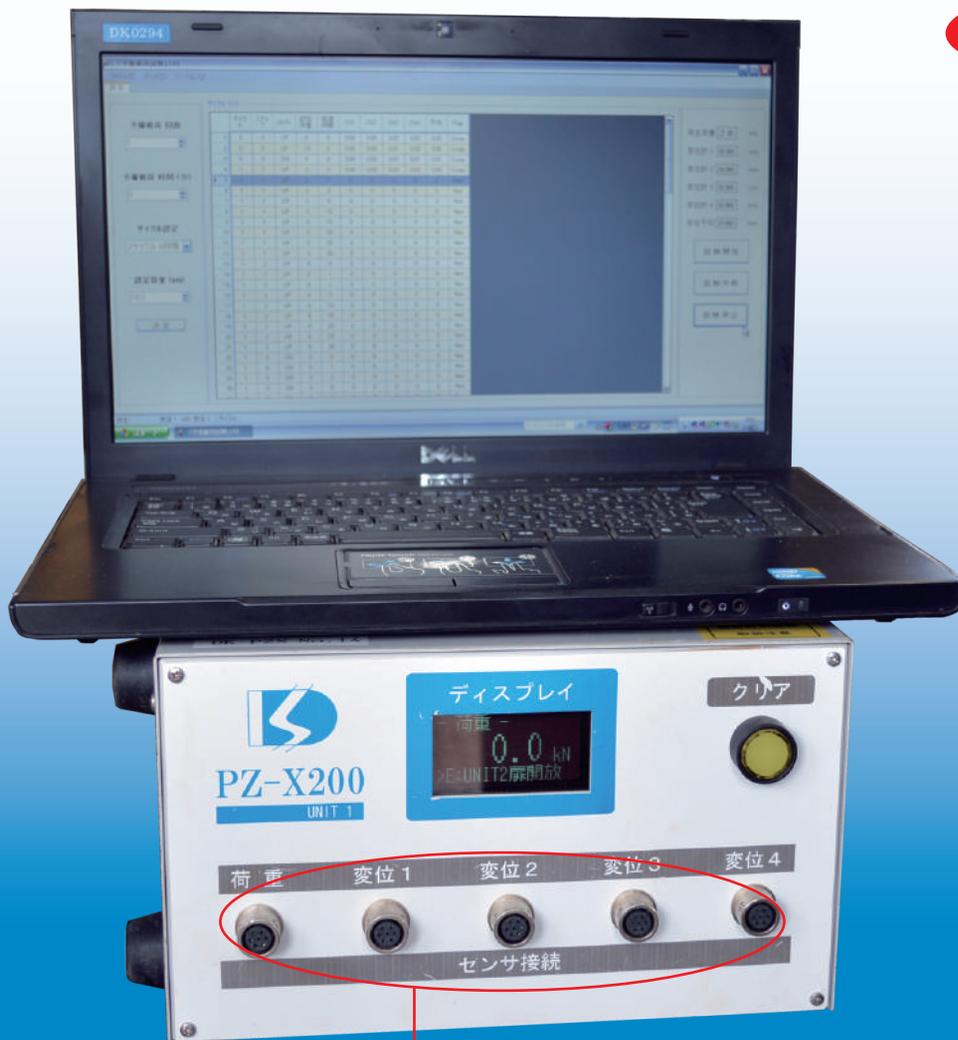
2

パソコンと接続したら、必要な初期値を入力するだけ！



手動 平板載荷試験用データ演算装置

PZ-X200 ロガー



試験目的

地盤の平板載荷試験は、地盤の支持力特性を把握することを目的として行います。
地盤反力係数や極限支持力を求めます。
※ 例 大型建築構造物・土木構造物など

内容

地盤の平板載荷試験では試験地盤面に対し剛性の強い載荷板を設置して、段階的に荷重を載荷して、そのときの載荷荷重と地盤の沈下量から、地盤の極限支持力や地盤反力係数などを求めます。平板載荷試験には荷重を載荷する際に反力が必要となります。
反力荷重としては、現場の状況に応じてバックホウや鉄板などを使用します。構造物の設計荷重確認を目的とする場合、試験最大荷重は設計荷重の3倍以上に設定します。載荷方法には段階式載荷（1サイクル）と段階式繰返し載荷（多サイクル）があり、目的に応じて載荷方法の選択を行います。また、試験は設置から撤去まで1箇所あたり4時間程度かかる試験です。

販売

株式会社 土木管理総合試験所

TEL : 026-293-6434 (Web サポート部直通) FAX : 026-273-6656

製造

長野計器 株式会社